

# 第2回課題調査

## 第I部 調査の概要



## 1 調査の目的

県政の直面する重要な課題や県民生活に関するテーマにおける県民ニーズを把握し、今後の行政施策の展開に資することを目的とする。

## 2 調査内容

- (1) 生物多様性
- (2) 環境問題
- (3) かながわの水源地域
- (4) スポーツ
- (5) 自転車の利用
- (6) かながわの広報
- (7) 地震対策の取組み
- (8) 消防団
- (9) かながわの人権
- (10) 青少年を保護する条例
- (11) 子育てにおける体罰の意識
- (12) がん対策
- (13) 依存症に対する意識
- (14) 「未病改善」の取組み
- (15) 思いやりのある社会

## 3 調査設計

- |            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| (1) 調査地域   | 神奈川県全域                               |
| (2) 調査対象   | 県内在住の満18歳以上の男女                       |
| (3) 標本数    | 3,000標本                              |
| (4) 標本抽出方法 | 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出                   |
| (5) 調査方法   | ア 郵送による調査票の配布<br>イ 郵送回答とインターネット回答の併用 |
| (6) 調査期間   | 令和4年10月28日（金）～11月21日（月）              |
| (7) 調査委託機関 | 株式会社 C C Nグループ                       |

## 4 回収結果

- (1) 全体の回収結果

標本数	3,000標本
有効回収数	1,277標本 〔 郵送回答 : 800件 インターネット回答 : 477件 〕
有効回収率	42.6%

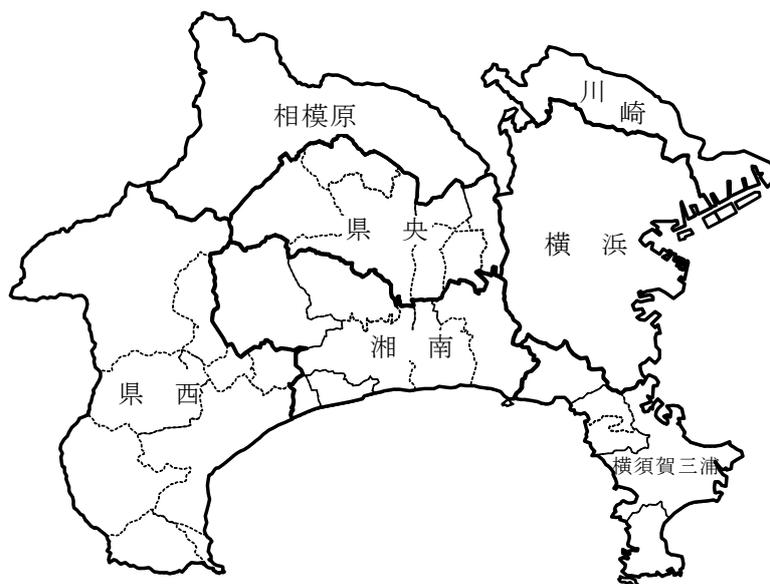
(2) 地域別の回収結果

地 域		設計標本数	有効回収数	有効回収率
横浜	横浜市	1,200	477	39.8%
川崎	川崎市	460	174	37.8%
相模原	相模原市	220	90	40.9%
横須賀三浦	横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町	260	115	44.2%
県央	厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村	300	135	45.0%
湘南	平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町	440	219	49.8%
県西	小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町	120	47	39.2%
無 回 答			20	
全 体		3,000	1,277	42.6%

5 標本の抽出方法について

- (1) 県内を7地域に分類し、さらに各地域を人口規模によって層化した。
- (2) 各地域・人口規模別の層における18歳以上の人口（令和2年1月1日現在の推計値）により、3,000標本を比例配分した。
- (3) 比例配分した標本数を20（1地点あたりの標本数）で除し、地点数を算出した。

地域区分図



## 地点数及び標本配分

地域	人口50万人以上の市	人口50万人未満の市	町 村	計
横 浜	3,182,266人 60地点 1,200標本	-	-	3,182,266人 60地点 1,200標本
川 崎	1,270,952人 23地点 460標本	-	-	1,270,952人 23地点 460標本
相模原	614,463人 11地点 220標本	-	-	614,463人 11地点 220標本
横須賀三浦	-	572,482人 12地点 240標本	26,022人 1地点 20標本	598,504人 13地点 260標本
県 央	-	685,576人 14地点 280標本	36,096人 1地点 20標本	721,672人 15地点 300標本
湘 南	-	1,015,378人 20地点 400標本	90,993人 2地点 40標本	1,106,371人 22地点 440標本
県 西	-	198,375人 4地点 80標本	92,782人 2地点 40標本	291,157人 6地点 120標本
人口計	5,067,681人	2,471,811人	245,893人	7,785,385人
地点数計	94地点	50地点	6地点	150地点
標本数計	1,880標本	1,000標本	120標本	3,000標本

※ 人口数は、「神奈川県年齢別人口統計調査（令和2年1月1日現在）」（県統計センター）をもとに、18歳以上の各市区町村の人口を積算したものの。

## 6 集計・分析にあたって

- (1) 集計にあたっては、小数第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。
- (2) 標本数「n」は「number of cases」の略で、質問に対する回答者数を表す。
- (3) 図中「0」、表中「-」は皆無を示す。
- (4) 図表中の選択肢は、回答率の高い順に並べ替えている場合がある。また、表記の語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (5) 《 》は、2つ以上の選択肢を合わせて分析する場合に用いる。（例えば、「非常に重要である」と「かなり重要である」を合わせたものを《重要である》と表現している）。また、この場合の比率は実際の回答者数の合計から算出しているため、個々の比率の単純な合計とは値が異なる場合がある。
- (6) 【地域別の状況】【性・年代別の状況】の図表では、地域や性・年代が不詳の者がいるため、内訳の合計が全体の回答者数と異なっている。
- (7) 今後の精査により、数値等は変動することがある。

## 7 調査結果の誤差

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数調査をした場合に得られる数値）と異なることがある。これを標本誤差という。

層化二段無作為抽出の場合、信頼度 95%のときの標本誤差は次の式で算出される。

$$b = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

$b$  = 標本誤差  
 $N$  = 母集団数  
 $n$  = 回答者数  
 $P$  = 回答比率

上の式により、回答者数（ $n$ ）、および回答比率（ $P$ ）ごとに信頼度95%のときの標本誤差（%）を計算すると、おおよそ次表のとおりとなる。

回答比率（ $P$ ） 回答者数（ $n$ ）	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,277	± 2.37	± 3.17	± 3.63	± 3.88	± 3.96
1,200	± 2.45	± 3.27	± 3.74	± 4.00	± 4.08
1,000	± 2.68	± 3.58	± 4.10	± 4.38	± 4.47
800	± 3.00	± 4.00	± 4.58	± 4.90	± 5.00
600	± 3.46	± 4.62	± 5.29	± 5.66	± 5.77
400	± 4.24	± 5.66	± 6.48	± 6.93	± 7.07
200	± 6.00	± 8.00	± 9.17	± 9.80	± 10.00
100	± 8.49	± 11.31	± 12.96	± 13.86	± 14.14

※上表は  $\frac{N-n}{N-1} \div 1$  として算出している。

注) この表の見方

例えば、「ある設問の回答者数（ $n$ ）が 1,277 で、その設問中の選択肢の回答比率が 60%であった場合、その回答比率の誤差は 95%の信頼度で、±3.88%以内（真の値は、63.88%～56.12%）である」とみることができる。

## 8 回答者の属性

(1) 居住地域 (n=1, 277) (%)

横浜	37.4
川崎	13.6
相模原	7.0
横須賀三浦	9.0
県央	10.6
湘南	17.1
県西	3.7

(無回答 1.6)

(2) 性別 (n=1, 277) (%)

男性	45.9
女性	51.5

(無回答 2.6)

(3) 年齢 (n=1, 277) (%)

18～29 歳	5.5
30～39 歳	11.8
40～49 歳	20.2
50～59 歳	24.0
60～69 歳	17.8
70～74 歳	8.8
75 歳以上	8.4

(無回答 3.5)

(4) 子どもの状況 (複数回答) (n=1, 277) (%)

小学校入学前	8.4
小学校在学中	9.0
中学校在学中	7.8
高校在学中	7.0
短大、専門学校等在学中	0.9
大学、大学院等在学中	7.1
学校教育終了[未婚]	20.0
学校教育終了[既婚]	22.1
その他	2.4
子どもはいない	34.3

(無回答 4.4)

(5) 家族形態 (n=1, 277) (%)

一人暮らし (単身世帯)	16.0
夫婦のみ (1 世代世帯)	28.4
親と子の世帯 (2 世代世帯)	43.1
祖父母と親と子の世帯 (3 世代世帯)	4.2
その他の世帯	4.4

(無回答 4.0)

(6) 職業区分 (n=1, 277) (%)

自営業主・ 家族従業者	自営業主	6.3
	家族従業者	0.6
勤め・内職	勤め (フルタイム)	43.0
	勤め (パートタイム)	14.1
	内職	0.1
主婦・主夫 (勤めていない)	14.6	
学生	1.3	
無職	13.5	
その他	1.0	

(無回答 5.5)

(6-1) 有職者の職業内容 (n=819) (%)

自営業主・ 家族従業者	農林水産業	0.1
	商工サービス業	5.0
	自由業	5.6
勤め・内職	経営・管理職	8.4
	専門・技術職	23.6
	事務職	23.2
	教育職	4.5
	技能・労務職	9.6
	販売・サービス職	17.7

(無回答 2.2)

